安心院地区まちづくり協議会だより

~みんなで築こう!心安らぎ 輝くまち安心院~

皆さんが用意してくれたカレーを食べて皆

葡萄狩りを堪能し、

ゴールでは、菜の花会の

抽

そして、綾戸葡萄園では試食の後、

銘

第 33 号 平成 29 年 11 月発行

安心院地区まちづくり協議会

: 安心院町下毛 1827 事務局 : 0978-58-3225

話

http://www.ajimu-machikyo.com

1

会

ぶどう街道を巡る 10 月 日(日)快晴の中、 健康福 祉 部

では 展望台ではお茶や淡雪等の接待がありま あり、サーキットやワイナリーの見学の後 王催のウォーキングが開催されました。 名の参加者があり、 一日は、 地域交流部会の上鶴部会長のガイドが 園児や小学生5名を含めて約 途中の お水さま



展望台でのお接待風景

花いっぱい運動

10月10日、14日、21日、25日にかけて 折敷田、本町通、ふれあい前、文化会館 前の花壇の花の植え替えを行いました。

各当日は、「花うえ隊」の方々や地域の 方々やライオンズ、安心院高校の生徒や 先生などが参加して、前の花を抜き取り、 耕し整地し、マルチを敷き詰めた後、ビオ ラを植え替えました。どの花壇も大変綺麗 に花が咲いてくれるでしょう。



ふれあい前花壇



豪華な景品を用意したので何時もより 協が協賛し、 ら高齢者まで地区ごとに 4 チームに分か 年度以降も続けて行くつもりです。 た。今年度は、最後の抽選会の景品にまち れて和気あいあいと競技に参加していまし が開催されました。 プログラムに一部変更はあったが、 選会が盛り上がりました。 会長賞を特別に設け、 出来れ 遠 ば 涀 来

地区体開催さる

も台風に見舞われ、昨年同様安中の体

地区の一大行事の一つである地

10

月 29

日(日)、台風で延期したが今回

第二回収穫祭開催

客を呼ぶなど一生懸命に行動 ている会場に行き、収穫祭の事を宣伝してお いも等の振る舞いもありました。 ラ市での野菜の販売を行いました。 球未来科の一環で育てた小五の糯米と軽 そして、お客が途切れると農業祭の行 又、搗き立ての餅や猪汁や焼き椎茸、 「糯米を完売させていました。 11 月 口 .収穫祭をラシュレで開催しました。 11日(土)、安心院小五年生と共催で 焼き 地

に大変喜ばれていました。 尚、協議会は花の苗を無料配 布 来訪者



防災に関する講習会

10月7日(土)、「いざ」という時の為に防災講 習会を安心院総合保健福祉センターで開催しま した。

当日は、宇佐市消防署南部分署から 2 名の署 員を派遣してもらい、心肺蘇生法と応急処置法 の指導をして頂きました。同時に宇佐市危機管 理課から県の地震体験車「ユレルンダ」の体験を させて頂きました。ちょうど来ていた児童館の 子供達も悲鳴を上げながら地震体験していまし た。

そして、最後に非常食の山菜おこわの試食も してもらいました。

福岡県大木町区長会が

まち協へ訪問研修に来訪

11月8日(水)、大木町区長会の人達40数名が宇佐 市の地域コミュニティへの取り組みと安心院地区まちづ くり協議会の活動について研修する為、安心院を訪れ ました。市の担当者と事務局が夫々説明した後、意見 交換をしました。





中

ふるさと納税 へのお 礼

区在住の関口佐知子氏の三名の方と匿名希望の 有意義に活用させて頂きます。大変有難う御座い す。ご厚志は、 名の方からご寄付を頂いています。中には、 島 -成29年度分で9月末までに、 3 年連続と児寄付して頂いている方もおられま 聡氏、吹田市在住の古川敦彦氏、 まちづくり協議会の活動資金として 北九 東京都品 州市 在住の 年 連 Ш